

異文化と心通わせ

(101)

村田 佳子



最近、大学生や有名人

の麻薬を持、売買につい

た。

ての報道が多くありまし た。子供のころからテレ バーなどで麻薬中毒の恐 ろしさについては見聞き してしまった。そしてそ れは自分とはかけ離れた 世界のこのように思つ ていました。ところが、 こんな出来事がありまし て、海外に住む友人を訪ね、 所に連れて行つてもらひ たときのことです。店内 ではたくさんの中年男女がグ ラスを片手にDJが流す 曲にあわせて体を揺らし ていました。暗い店内の 明かりに目も慣れてしまへ

楽しい旅にするために

カウンターでドリンクを

もらひ友人と話をしてい

る、私のそば

に知らない男性

がきました。

「どう?」男

性は手に持つた

たばこのような

ものを勧めてき

ました。

奥のほうで漂

う煙からは、か

いどこのない

においかすか

にして、普通の

たばこではない

そうだ」と感じま

した。「No」と断

り、私たちはま

もなく店を出ま

した。友人にそ

していてぞつとしました。

最近の田高の影響で海

のことを話すと「大麻か

もね。国によって大麻は

合法だから」。そして普

段同じような説いがあつ

ても“No, thanks. I c

an enjoy myself wit

hout it. 「あるがとひ、

をかけられたことがあります。親しみやすい2人

の

品があります。

卒業旅行

でタイを訪れた2人の米

国人女子高生が、タイで

1バーチの追加料金を支

払わなくて済むと考えた

のでしょう。でもその荷

物には何が入っているか

わかりません。その映画

を見ていたこともあります。

もちろんお断りしました。

海外旅行、特に1人の

旅は気楽な半面、日本に

いるよりも安全面では緊

張感を保たなくてはいけ

ない場面や、意をはつ

かきの伝えなくてはいけな

い状況が多々あります。

自由とは、自分で行動を

決め、自身を守らなくて

よいといふことにな

ります。

実際に私も一人で旅行

をした時、成田を出発す

る前、荷物を預けるカウ

ンターの列で同じ飛行機

も多いでしょう。安全に

乗ると思われる東南ア

洲の男性2人に、声

思い出を作つてほし

いです。

（鶴岡市出身、ロー

でも楽しめなかり」。そ
んな風に断つていると話
してくれました。

でしたが、重量制限を明
らかに超えていそうなた
くさんの荷物を持ってい
ました。そして身軽な私
に、1つ持つてもらえた
いちと頼んできたのです。

ウン・パレス」という作

国

の映画に「ブローカー

ム

麻薬をテーマにした米

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の